

第3章 公園に対する利用者の意識

3-1 まちづくりアンケート（概要）

本町では、第6期上土幌町総合計画策定時に行った、まちづくりアンケートの回答を再度検証し、公園整備に関する部分について下記のとおり記載します。

3-1-1 まちづくりアンケート（公園整備に関する部分の抜粋）

(1) まちづくりアンケート総括意見

ヒアリングで出た意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町外の人も来るような特色のある公園や活動があったらいい。 ・ 今ある公園をよりよく整備していくことも大事。 ・ 遊具や植栽の維持管理が大変。 ・ 使われていない公園も避難場所として重要。 ・ まちの将来人口を踏まえて公園づくりを考えていきたい。 ・ 1区のまわりは公園が少ない。
------------	--

(2) 年齢別アンケートの結果と内容

年齢別	内 容
小学生	<ul style="list-style-type: none"> ・ バasketコートとリンクがある公園があったらうれしい。 ・ 糠平に子どもが楽しめる遊具を作してほしい。 ・ 噴水公園の中にミミズの死体があるから、ちょっと入りづらい。 ・ わっかの公園（ふれあい公園）でWi-Fiを使いたい。 ・ 遊具がたくさんある公園がない。 ・ もっとたくさんの遊具で遊びたい。
中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・ バasketボールのゴール、大きなアスレチックなどの公園と併設してほしい。
高校生	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設問：「公園、広場は遊びやすく使いやすい」に対し、そう思わないが18.5%、普通だと思いが55.6%。そう思うが11.1%。満足度としてはあまり高くない。
20歳代（女性）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冬、子どもを遊ばせる場所がない。道の駅は色々な人々が入り出すので、遊ばせることができない。 ・ 「わっか」は学童の子が優先して遊んでいるので、冬の遊ぶ場所が増えると助かる。 ・ 公園等がたくさんあると子育て家庭としてはとてもうれしい。
20歳代（男性）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園等がたくさんあるといいと思う。
30歳代（女性）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが遊べる遊具がある公園が欲しい。ほかの町までいかない満足して遊ばせる場がない。
30歳代（男性）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内で遊べる遊具や広場が十勝管内にはない。
40歳代（女性）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもが安全にのびやかに育てられるよう遊具が充実した広い公園が必要。小さな公園がたくさんあっても正直、低年齢向けで児童利用には不向きである。 ・ たくさん遊具がある公園がほしい。 ・ 遊びながら運動能力を育てられるアスレチック等が充実している公園があったらいい。
40歳代（男性）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他町村に負けないような子どもたちが遊べる立派な公園が欲しい。 ・ 子どもたちが遊べる立派な公園がほしい。正直物足りなく、自然を活かしたアスレチックや遊具、水遊びができる噴水とかあれば良い。 ・ 公園の遊具が古すぎて危険であり、更新が必要。近隣から集える大きな公園が欲しく、経済効果も期待される。
60歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちのなかに子どもからお年寄りまで楽しく交流できる公園がほしい。大人もレジャー感覚で、屋内外で充実した遊具施設がほしい。
団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市街地の中心に、子どもから高齢者まで交流でき、楽しめる公園整備をしていただきたい。
団体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広々とした公園、遊具、砂場、水場がほしい。（皆が集まりたいと思える場所） ・ 屋内で幼児、乳児が常時遊べる、過ごせる場所が欲しい。

3-2 ワークショップ

本構想の策定にあたって、町民意見の収集と反映を行うため、さまざまな職種と世代からなる12名の方々と事前ヒアリング1回、ワークショップを3回、学習会&フィールドワークを1回行いました。(資料編参照)

3-2-1 事前ヒアリングの開催

(1) 日 時：令和4年8月25日(木) 10:00~19:00

(2) 場 所：生涯学習センター 会議室4

(3) 内 容：

- ①ワークショップメンバー10名(2名欠席)を5グループに分けて、意見交換を行いました。
- ②各個人の自己紹介を行ったあと、市街地の公園や児童遊園地等の地図を見ながら、公園の活用だけではなく、各個人が日頃感じている本町の様子や実際の生活について、約60分の意見交換を行いました。
- ③出された意見を集約し、第1回ワークショップの中で、メンバーで共有しました。
- ④ヒアリングで出た意見

期待される効果	観点	意見
存在効果	<ul style="list-style-type: none"> ・環境、生き物 ・防災 	<ul style="list-style-type: none"> ・使われていない公園も避難場所として重要。 ・1区のまわりは公園が少ない。
利用効果	<ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり、憩い ・遊び、スポーツ ・文化、趣味 	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fiが使える場所に集まる(特に高校生)。 ・小学生の屋内の遊び場が少ない、中高校生の居場所がない。 ・子どもたちは家の中で過ごすことが多い。 ・部活の種類が少ないので、学外でいろいろな体験ができるといい。 ・運動能力など遊びながら身体の動かし方が身につく場所があるといい。 ・ウォーキングしている人が意外と多いので、散歩コースがあったらいい。 ・昔遊びなど屋内の活動を屋外でもできるといい。
公園の外への波及効果	<ul style="list-style-type: none"> ・観光、まちの魅力 ・地域のつながり 	<ul style="list-style-type: none"> ・町外の人にも来るような特色のある公園や活動があったらいい。 ・あそこに行けば誰かがいるという居場所があるといい。
その他	—	<p>【公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊具や植栽の維持管理が大変。 ・今ある公園をよりよく整備していくことも大事。 <p>【子育て】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの人数がコンパクトなので競争が少ない。 ・民間の塾などがなく学力面の教育が心配。

3-2-2 ワークショップ及び学習会の開催

(1) 第1回 ワークショップ

①日 時：令和4年9月15日（木）19：00～20：30

②場 所：生涯学習センター 会議室 2A・2B

③運営方針：

- ・「第6期上士幌町総合計画」策定の際に実施した「まちづくりアンケート（令和2年度実施）」の公園に関する意見について、事前配布し、課題の共有を図りました。
- ・8月25日開催の事前ヒアリング内容を集約した資料を提示し、メンバーが感じていることについて情報共有を図りました。
- ・基本構想の現段階の方向性について、メンバーへ提示しました。

(2) 学習会

①日 時：令和4年10月1日（土）13:30～15:45

②場 所：生涯学習センター 会議室 2A・2B 及びふれあい公園、中央公園

③運営方針：

- ・会議室でまちづくりの方向性や他市区町村の事例紹介を行いました。
- ・その後、ふれあい公園にて、意見交換を行いました。

(3) 第2回 ワークショップ

①日 時：令和4年11月9日（水）19：00～20:30

②場 所：生涯学習センター 会議室 2A・2B

③運営方針：

- ・ワークショップ等で出された意見や他の団体へのヒアリング内容の結果から、具体的に理想的な公園等について、意見交換しました。
- ・市街地の各公園と児童遊園地（一体的に）というくくりの中で、具体的な利活用の方法や方向性等を考えていきました。

(4) 第3回 ワークショップ

①日 時：令和5年1月19日（木）19：00～20:30

②場 所：生涯学習センター 会議室 2A・2B

③運営方針：

- ・構想（素案）へのパブリックコメント（12月）の結果を反映した構想（案）を事前に提示しました。
- ・構想（案）等を基本として、「中央公園」と「みどり団地緑地・道路用地」のイメージ図を作成しました。

3-3 団体ヒアリング

本構想の策定にあたって、ワークショップ以外にも幅広い世代や所属団体の方の意見の収集と反映を行うために、各団体へのヒアリングを行いました。

10月7日	ママのHOTステーション (9名)
10月13日	さくらクラブ (10名)
10月15日	ゆうゆう会 (13名)
10月18日	よちよち・ひよこサークル (3名)
	くるみの会 (9名)
	上士幌高校生徒会 (7名)
10月25日	ウォーキング・サークル (18名)
	計 69名

図 3-1 ヒアリングシートの内容

公園整備等基本構想 ヒアリングシート

調査日：令和4年 月 日 ()

①男性 ②女性
①10代 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代 ⑧80代以上

1. どのくらいの頻度で公園に行きますか？

①ほとんど毎日いく ②週に1~2回 ③月に1~2回
④年に数回 ⑤あまり行かない⇒「4」へ

2. どんな時に公園に行きますか？【複数回答可】

①散歩 ②ピクニック ③遊具遊び ④ボール遊び ⑤休憩
⑥ウォーキング ⑦体操 ⑧その他 ()

3. 主に誰と公園に行きますか？【複数回答可】

①両親 ②友人 ③配偶者 ④子供 ⑤孫 ⑥一人で
⑦その他 ()

4. あなたが行きたい公園はどんな公園ですか？【自由回答】

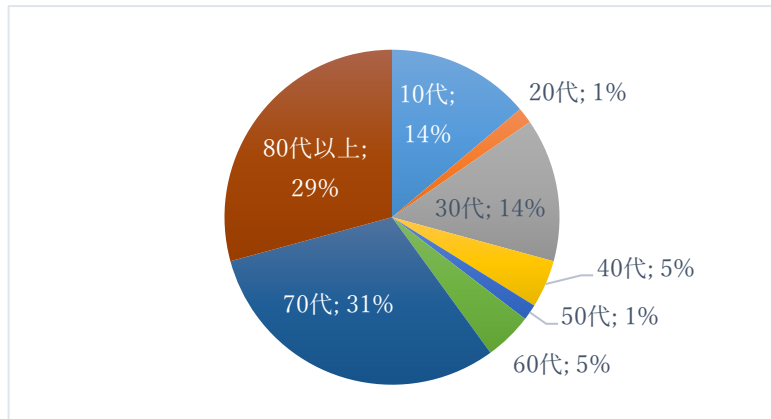
担当者メモ

3-3-1 ヒアリングした方の性別

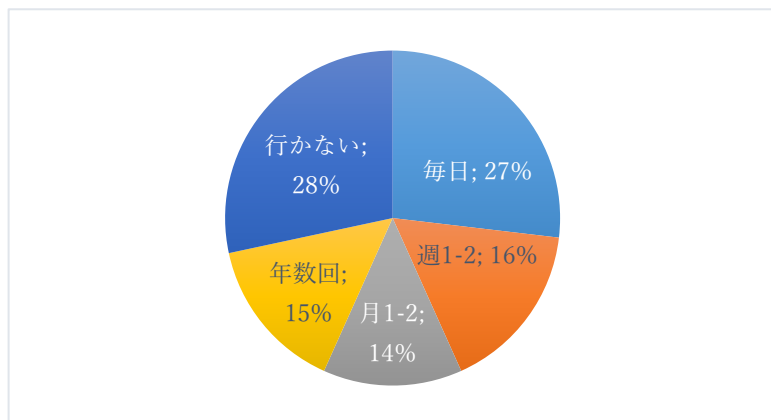
男性；13人

女性；56人

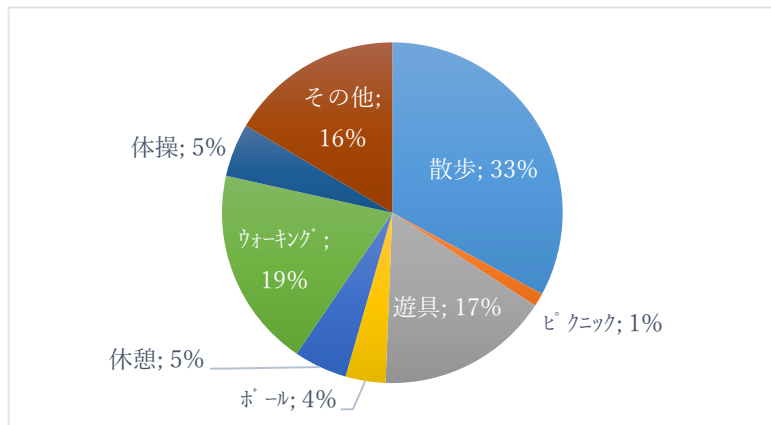
3-3-2 年齢層



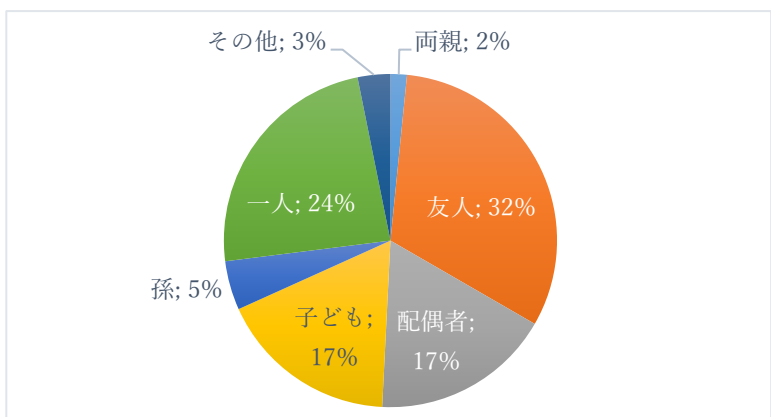
3-3-3 公園に行く頻度



3-3-4 どんな時に公園に行くか



3-3-5 主に誰と公園に行くか



3-3-6 あなたが行きたい公園はどんな公園ですか（自由回答：年代別集計）

※アンケート後の意見交換での回答を含む。

(1) 子育て世代

- ・外でハイハイできる所があればよい。(キレイな芝生とか)
- ・夏の暑いときのために水場がほしい。(娘が水遊びが好きなため)
- ・小さい子が乗れるイス型のブランコ。
- ・歩き始めの子どもが遊べる遊具がある。大きい子用と別になっているとありがたいです。
- ・荷物を置いたり休憩できるスペース、イスなどがある。できたら、屋根があるとありがたいです。(日かげ)
- ・芝生、丘、小高い山みたいなもの。
- ・雨や冬でも遊べる施設。
- ・ボール遊びを思いっきりできる公園。(柵があってほしい)
- ・犬を飼っているので、ドックランがあるとうれしい。
- ・小さい子ども用のスベリ台やブランコ(落ちない仕様)から幼稚園児から遊べる遊具を別々に置いてほしい。
- ・公園から出ていかないように柵。
- ・小さい子ども用の遊具を年配者も使えるとみんなが使える遊具になる。
- ・駐車場がある。
- ・トイレが使いやすい(身障者トイレ：パパが使いやすい)。
- ・あずまやがある。
- ・遊具～築山～芝生と配置されているところが使いやすかった。
- ・小さい子から小学生まで遊びがいがある大きな遊具がたくさんあると毎日遊びたいと思う。
- ・子どもがたくさん遊べるような公園。そのあとにお弁当など飲食ができるスペースがあるとうれしい。駐車場もほしい。
- ・子育て中なので、子どもが喜びそうな遊具。
- ・滑り台、トランポリンなど体を動かせるもの。
- ・室内でも遊具が充実していると、雨天でも利用できるのも、休日のおでかけのひとつとして助かります。
- ・上土幌は子どもが遊べる公園が少ないと思っています。子どもが小さいころはエコロジーパークや足寄の里見が丘公園などによく行っていました。遊具だけではなく、野球場やサッカー場などスポーツ施設と合わせたスポーツ公園があるといいなと思います。理想ですね。
- ・きれいなトイレや手洗いできる場所。
- ・乳幼児と幼児など大きい子と小さい子の遊具が側にあるといい。
- ・水遊びできる場所。
- ・おむつ替えできる場所。
- ・駐車場が広い。
- ・休憩、木かげ。
- ・道路が近いと外に子どもが出ちゃうので、木などがあると外にでない。
- ・年齢ごとの遊具(年齢分けの表示)。
- ・遊具下の砂場の水はけがよいとよい。
- ・冬も遊べる施設があるといい。

- ・航空公園に遊具があるといい。
- ・貸出遊具があるといい。
- ・雨の日でもふらっといける場所があるといい。
- ・足寄に行きたいときは、行くので、同じような遊具はなくてもいい。
- ・家でできないことができるといい。
- ・トイレと手洗い場。

(2) 高齢者世代

- ・並木があって、川が流れているところがいい。夕涼みする。
- ・木陰ある。散歩道。休む場所がある。広いところで。
- ・芝生があり休憩でき、ベンチのある公園があるといいかな。
- ・周囲に何もなくて、大きな声を出しても近隣の住人に迷惑にならない公園に行きたい。
- ・子どもたちがたくさん集まって楽しく遊んでいる姿がいつも見られる公園がほしい。子どもが喜んで遊べる公園になるとよい、遊園が良い。
- ・遊歩道があり、散歩がてら行けるところ。
- ・トイレがあったらいい。
- ・ベンチがあるといい。
- ・花のある公園。
- ・散歩がてらひと休みできる。
- ・散歩。
- ・ベンチがある。
- ・花が植えてある。
- ・ベンチなど手入れがされ、不審者に思われないような環境。
- ・歩けると最高！
- ・冬でもウォーキングできる公園。
- ・ベンチ、水のみ場、トイレがあるといいですね。
- ・多年齢の人々が集える公園。
- ・体を使って、大人が運動できる遊具があるといい。
- ・ウォーキングの途中でひと休みできるような公園。
- ・ベンチと水飲み場と花畑。
- ・花が一面にある公園。
- ・高台公園、交通公園などによく行きます。交通公園のティー台の整備などよろしくお願ひします。
- ・公園で冬も遊べれば。
- ・交通公園を大々的に拡充して、いろいろなイベントができるような公園化してほしい。
- ・具体的には、交通公園の西側・道を挟んで南側を一面化すると思う。
- ・公園使用管理を緩める。
- ・サロンの導入。
- ・綺麗なトイレ。
- ・(交通公園) パークゴルフにこだわることはないと思う。
- ・(交通公園) ウォーキングが安全にできたらいい。
- ・(交通公園) 体操やゲームもできるように。

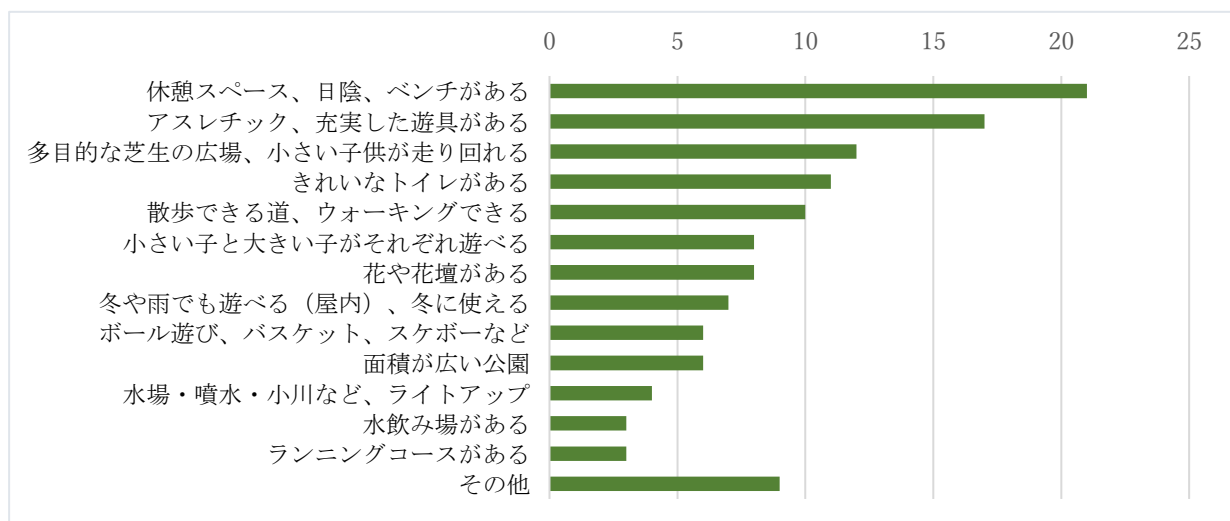
- ・(交通公園) パークゴルフの球がかたい玉で少しあぶないからダメ。
- ・十勝ヒルズのような車イスなどで遊んで歩けるような公園。(高齢のため)
- ・冬場もトイレが使える公園。
- ・多目的な公園(トイレがあり、少し長い時間、いることができる広場がある)。
- ・木陰があり、芝があり、ベンチがあり、くつろげる公園があると行きたくなるかな。
- ・(中央公園) 噴水があると気持ちがはれるかな。
- ・なんととってもやっぱり、きれいになった公園を望みます。
- ・並木道があって暑い時はベンチに座って、水が流れているせせらぎの音が聞こえるところ。また、小さな子どもたちが遊んでいるのを見られているところ。
- ・ほとんど毎日でしたが寒くなったので、このごろはいけません。道の駅まで3kmぐらい歩いています。
- ・散歩しても休憩するところがあると高齢には助かります。
- ・交通ターミナルで休んでおしゃべりすることがあります。
- ・町の情報を休憩しながらわかるといい。
- ・サロンに使える建物があるといい。(運営はボランティアで)そこで、タブレットやスマホの使い方を習いたい。また、サロンで待ち合いしてバスに乗れるといい。

(3) その他

- ・広さと芝のあるところ。
- ・ある程度ものがそろっている公園。見てすぐ「公園だな」ってなるところ。
- ・魅力的な遊具、アスレチック。
- ・スケボーパーク。
- ・きれいなトイレ。
- ・映えるアートが描いているコンクリート壁(壁あてができる大きめのもの)。
- ・アスレチックっぽいものがあるところ。
- ・大きい滑り台、砂場がほしい。シーソーも欲しい(2台くらい平行しているもの)
- ・バスケットゴールが欲しい(コートも)。生芝だけじゃなくて、バスケットボールができるアスファルトの公園がほしい。
- ・ベンチが雨でぬれて汚くなったりして座りづらい。
- ・トイレがある所とない所があるため、トイレを設置する。
- ・走りまわれる(芝、やわらかい地面)。
- ・障がいのある方でも楽しめる公園。
- ・アスレチック。
- ・自転車がいっぱいある公園。
- ・木の遊具がプラスチックの遊具になった公園に物足りなさを感じていたので、木の温もりのある遊具は、鬼ごっこしていても滑らず、危険が少なく遊べるかも。
- ・お家のようにになっている屋根付きの机・椅子。
- ・ライトアップされる噴水や公園が明るくなり映える。
- ・庭がちゃんと緑でいきいき、イスがおしゃれ、インスタ映え、映える公園。
- ・ランニングスペースがあって、遊具もちょっとだけ。滑り台とか、携帯の充電ができる。
- ・建物の中にある公園。
- ・日陰があるテーブルイスがあり、勉強などが外でできる公園。

- ・趣がある公園。
- ・アスレチック、ジャングルジムがある公園（帯広のチビッコ公園に昔あったもののような）。
- ・キッチンカーなど、お手軽に食べ物が手に入る公園。
- ・年齢ごとに遊具がある公園。
- ・芝生だけでなく、コンクリートの地面もつくり、花火などができる公園。
- ・長い距離を歩ける、ランニングできるコースがある公園。
- ・フワフワドームがある公園。
- ・ベンチがある（交通公園みたいな感じの）。
- ・鉄棒が身近にほしい。
- ・（公園とはちがうかもだけど）小さい規模のアスレチック。
- ・ランニングコースとか面白そう（1周300mくらい）。
- ・ジャングルジムしたい。
- ・屋根のある公園。勉強やごはんを食べたい。
- ・ベンチや遊具など統一感のある公園。

図 3-2 団体自由回答のまとめ



<主なその他の回答>

- ・冬でも行きたくなる公園。
- ・雨でも過ごせる遊べる屋内施設。